

## 出前授業「校外学習の事前事業」実施例

実施校：北豊島小学校 2年生1組、2組の2クラス

授業実施日：2020年10月13日（月曜日）2時間目（9時40分～10時25分）2年1組

3時間目（10時35分～11時20分）2年2組

講師：下山 孝氏（環境省登録 環境カウンセラー） <http://u0u1.net/VYub>

単元：小学2年生 生活科 「生きものなかよし大きくせん」

7月20日に実施した出前授業「虫のかくれんぼ」の後を受け、10月16日に予定している校外学習（猪名川ドラゴンランド河川敷）で虫をはじめとした生き物の発見するにあたって必要な事項についての事項について学習を行いました。

授業概要：

| 時間  | 流れ                | 内容  |
|-----|-------------------|---|
| 5分  | はじめに<br>今日の授業について | 校外学習で虫や生き物を見つけてみよう。   |
| 15分 | 虫の採取について          | ① 気を付けること<br>・服装（長袖、長ズボン）、帽子の着用、<br>② 虫網の使い方、虫かごに入れるときに注意する点<br>・虫取り用の網を用意する。<br>・虫が入ったら網を折る（たたむ）<br>・虫の特性に応じた使い方をを行う。<br>上に飛ぶ虫（トンボ、チョウなど）<br>地を這う虫（カブトムシ、バッタ、カマキリなど）<br>講師持参の虫網を使い実演しながら説明   |
| 15分 | 猪名川の生き物について       | ・パワーポイントの写真を使い「虫」や「キツネ、ネコ、ヌートリアなど」の生き物を紹介。<br>・一つ一つの生き物の名前を覚えるのではなく、〇〇の仲間<br>で理解する。特に虫の名前の判定はとても難しく、虫の名前<br>の変わることがある。例えば「バッタの仲間」「コガネムシの<br>仲間」「キリギリスの仲間」のように理解する。<br>・虫や生き物と自分たちとの関わりを考える。<br>（例）バーベキューなどで捨てられたビニール袋を食べた生<br>き物のことを考える。死んでしまう？<br>川を流れたビニール袋を魚たち、クジラやカメが食べてしま<br>う。死んでしまう？ビニールを食べた魚を人が食べる。私た<br>ちの体の中にビニールが入る。<br>（例）虫や生き物は役に立たない？<br>（例）虫を食料とすることもある。（コウロギせんべい）<br>（例）アフリカでは、バッタが大量発生して人が食べる穀物<br>を食べ尽くし飢餓が起きている。 |
| 10分 | まとめ               | ・学習では、自分で考え、みんなをよく話し合い仲間で理解<br>する。自分の知らないこと、わからないことをみんなで考え<br>る、調べる、わかることに取り組んでみよう。<br>わからないこと、気が付かないことがあることに気が付くこ<br>とが最も大切。<br>今、世界の人々も集まって話し合い、行動している。(SDGs)<br>・たくさんの虫を取って今たくさんの虫がいることに気がつ<br>いて、皆さんが大人になった時にも同じようにたくさんの虫<br>がいるようにこれから色んなことをみんなですんでくださ<br>い。<br>・お昼のお弁当の中で、かつて生き物だった「おかず」があ<br>るか？考えてみてください。   |

1. はじめに 今日の授業について



2. 虫の採取について



3. 猪名川の生き物について



↑捨てられたビニール袋の写真

【授業で意識した SDG s ゴール目標】

